



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月28日

上場取引所 東 名

上場会社名 大豊工業株式会社

コード番号 6470 URL <http://www.taihonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 建仁

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 都甲 仁

TEL 0565-28-2225

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

平成22年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	38,893	26.9	1,600	—	1,711	—	1,003	—
22年3月期第2四半期	30,659	△42.1	△580	—	△318	—	△1,127	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	35	73	—	—
22年3月期第2四半期	△40	17	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	85,657	—	43,072	—	49.8	—	1,519.15	—
22年3月期	87,527	—	43,010	—	48.7	—	1,517.69	—

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 42,642百万円 22年3月期 42,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
22年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
23年3月期	—	10.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	77,000	9.3	3,200	119.9	3,600	89.3	2,300	557.5	81.94

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	28,222,657株	22年3月期	28,222,657株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	152,943株	22年3月期	152,767株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	28,069,775株	22年3月期2Q	28,070,226株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	P 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	P 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	P 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	P 2
2. その他の情報.....	P 3
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	P 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	P 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	P 3
3. 四半期連結財務諸表.....	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	P 4
(2) 四半期連結損益計算書.....	P 6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	P 8
(4) セグメント情報.....	P 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	P 9
4. 製品売上高.....	P10
5. 【参考】個別財務諸表（要約）.....	P11
【参考】23年3月期第2四半期決算参考資料（連結）.....	P12
【参考】23年3月期第2四半期決算参考資料（個別）.....	P13

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の緊急経済対策やアジアを中心とした海外での景気回復を背景とした輸出の増加から、景気は緩やかに回復しているものの、円高や厳しい雇用状況が続くなど依然として厳しい状況が続きました。

自動車業界におきましては、新興国を中心とした景気拡大に伴い、自動車需要は回復しておりますが、国内では10月以降、補助金制度終了に伴う自動車販売の反動減が予想されるなど、先行きの不透明な状況が続くものと思われまます。

このような厳しい経営環境の中、グループ一丸となり、「VISION2015」達成に向け、強固かつ高収益な体質づくりに更なる努力をしております。

売上高は、国内新車販売台数および輸出の増加などから売上高は388億9千万円となり、前年同期に比べ82億3千万円(前年同期比26.9%増)の増収となりました。製品部門別にみますと、軸受製品では157億3千万円(前年同期比42.8%増)、ダイカスト製品では63億9千万円(前年同期比1.0%増)、ガスケット製品では、50億3千万円(前年同期比19.3%増)、組付製品他では82億6千万円(前年同期比30.8%増)、設備・金型製品では33億4千万円(前年同期比25.7%増)となりました。

利益面は、売上高が増加した結果、16億円の営業利益(前年同期は5億8千万円の営業損失)、17億1千万円の経常利益(前年同期は3億1千万円の経常損失)、10億円の四半期純利益(前年同期は11億2千万円の四半期純損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9億9千万円増加し、390億4千万円となりました。これは、現金及び預金が11億3千万円増加したことなどによります。

固定資産は前連結会計年度末に比べて28億6千万円減少し、466億円となりました。これは、有形固定資産が24億8千万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて18億6千万円減少し856億5千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8億1千万円増加し、253億8千万円となりました。これは、1年以内返済予定の長期借入金の18億9千万円の増加と支払手形及び買掛金の5億円の減少などによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べて27億4千万円減少し、172億円となりました。これは、長期借入金の23億8千万円の減少と退職給付引当金が2億2千万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて19億3千万円減少し、425億8千万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6千万円増加し、430億7千万円となりました。これは、利益剰余金が6億6千万円増加したこと、また、評価・換算差額等の控除額が6億2千万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、国内では10月以降、補助金制度終了に伴う自動車販売の反動減が予想され、先行き不透明な状況が続くものと思われまます、海外での売上げの回復が見込まれます。

このような状況のもと、第2四半期の実績を踏まえ、当第2四半期連結会計期間において、通期業績予測を、連結・個別とも修正しております。

詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより、営業利益及び経常利益への影響は軽微であり、税金等調整前四半期純利益は、101百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,814	14,677
受取手形及び売掛金	14,636	15,105
有価証券	475	474
商品及び製品	1,688	1,705
仕掛品	1,521	1,468
原材料及び貯蔵品	2,260	2,326
繰延税金資産	1,021	1,020
その他	1,644	1,285
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	39,049	38,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,037	24,067
減価償却累計額	△13,305	△13,009
建物及び構築物(純額)	10,731	11,057
機械装置及び運搬具	68,659	67,249
減価償却累計額	△52,560	△51,008
機械装置及び運搬具(純額)	16,099	16,240
土地	12,687	12,729
建設仮勘定	1,151	3,049
その他	13,679	13,729
減価償却累計額	△12,847	△12,819
その他(純額)	832	909
有形固定資産合計	41,502	43,987
無形固定資産		
無形固定資産	603	648
投資その他の資産		
投資有価証券	2,211	2,509
繰延税金資産	1,459	1,452
その他	875	919
貸倒引当金	△44	△43
投資その他の資産合計	4,502	4,838
固定資産合計	46,608	49,473
資産合計	85,657	87,527

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,898	10,402
短期借入金	699	1,000
1年内償還予定の社債	5,999	5,999
1年内返済予定の長期借入金	3,550	1,658
未払費用	3,733	3,651
未払法人税等	391	441
役員賞与引当金	72	123
その他	1,035	1,293
流動負債合計	25,380	24,570
固定負債		
長期借入金	14,322	16,709
資産除去債務	108	—
繰延税金負債	351	438
退職給付引当金	1,573	1,794
役員退職慰労引当金	287	278
負ののれん	358	555
その他	203	170
固定負債合計	17,204	19,945
負債合計	42,585	44,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,193	6,193
資本剰余金	9,662	9,662
利益剰余金	28,596	27,930
自己株式	△189	△189
株主資本合計	44,263	43,597
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	268	237
為替換算調整勘定	△1,890	△1,234
評価・換算差額等合計	△1,621	△996
新株予約権	86	87
少数株主持分	343	322
純資産合計	43,072	43,010
負債純資産合計	85,657	87,527

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	30,659	38,893
売上原価	26,679	32,136
売上総利益	3,979	6,757
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	368	423
役員報酬	163	168
従業員給料	1,142	1,096
賞与	280	382
退職給付費用	101	143
役員退職慰労引当金繰入額	62	46
役員賞与引当金繰入額	54	73
法定福利費	215	214
福利厚生費	256	224
旅費及び交通費	97	108
賃借料	172	164
貸倒引当金繰入額	12	2
減価償却費	168	146
研究開発費	677	1,114
その他	786	846
販売費及び一般管理費合計	4,560	5,157
営業利益又は営業損失(△)	△580	1,600
営業外収益		
受取利息	35	33
受取配当金	14	20
持分法による投資利益	16	85
負ののれん償却額	195	197
助成金収入	137	—
その他	117	141
営業外収益合計	516	477
営業外費用		
支払利息	147	133
固定資産除却損	76	82
為替差損	—	98
その他	30	51
営業外費用合計	254	366
経常利益又は経常損失(△)	△318	1,711

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	11	—
新株予約権戻入益	—	18
受取保険金	—	5
退職給付制度改定益	—	27
特別利益合計	13	53
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	11	21
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	3	332
その他の投資評価損	4	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	101
その他	1	—
特別損失合計	20	458
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△326	1,306
法人税、住民税及び事業税	139	390
法人税等調整額	659	△119
法人税等合計	799	270
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,035
少数株主利益	2	32
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,127	1,003

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用し、報告セグメントは、「自動車部品関連事業」、「自動車製造用設備関連事業」、「その他」としております。

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日) (単位:百万円未満切捨)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造用 設備関連事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,434	3,347	111	38,893	—	38,893
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	146	600	746	△746	—
計	35,434	3,493	711	39,640	△746	38,893
セグメント利益又は損失(△)	3,888	△150	103	3,841	△2,240	1,600

(注) セグメント間取引消去によるものです。

各セグメントに属する主要製品・サービス

- (1) 自動車部品関連事業……………軸受製品、ダイカスト製品、ガスケット製品、組付製品
- (2) 自動車製造用設備関連事業……………搬送装置、金型、溶接機、設備部品
- (3) その他……………物品の小売、作業改善コンサルティング、梱包等のサービス業

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(参考情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日) (単位:百万円未満切捨)

	自動車部品 関連事業	自動車製造用 設備関連事業	その他	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	27,892	2,664	102	30,659	—	30,659
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	54	511	565	△565	—
計	27,892	2,718	614	31,225	△565	30,659
営業利益又は 営業損失(△)	1,346	△475	44	916	△1,496	△580

(注) 1 事業区分は、売上集計区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 自動車部品関連事業……………軸受製品、ダイカスト製品、ガスケット製品、組付製品
- (2) 自動車製造用設備関連事業……………搬送装置、金型、溶接機、設備部品
- (3) その他……………物品の小売、作業改善コンサルティング、梱包等のサービス業

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 製品別売上高

(単位:百万円未満切捨)

		前年同四半期 (平成22年3月期 第2四半期)		当四半期 (平成23年3月期 第2四半期)		前年 同期比 (%)
		金額 百万円	構成比 %	金額 百万円	構成比 %	
自動車 部品	メタル	5,059	16.5	7,199	18.5	42.3
	ブシユ	4,256	13.8	5,791	14.9	36.1
	その他	1,705	5.6	2,747	7.1	61.1
	軸受計	11,021	35.9	15,738	40.5	42.8
	ダイカスト製品	6,331	20.7	6,395	16.4	1.0
	ガスケット製品	4,218	13.8	5,031	12.9	19.3
	組付製品他	6,320	20.6	8,269	21.3	30.8
	計	27,892	91.0	35,434	91.1	27.0
自動車製造用設備計	設備	2,163	7.1	2,703	7.0	24.9
	精密金型	500	1.6	643	1.6	28.7
その他	102	0.3	111	0.3	8.2	
合計	30,659	100.0	38,893	100.0	26.9	

5.【参考】個別財務諸表(要約) (平成22年4月1日～平成22年9月30日)
損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

科目	期別	前第2四半期 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高		20,758	25,628
売上原価		18,048	21,847
販売費及び一般管理費		2,874	3,519
営業利益	△	163	261
営業外収益		273	389
営業外費用		234	240
経常利益	△	124	409
特別利益		1	23
特別損失		3	99
税引前四半期純利益	△	126	333
法人税、住民税及び事業税		1	6
法人税等調整額	△	42	87
四半期純利益	△	85	240

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

科目	期別	当第2四半期末 (平成22年9月30日)	前期末 (平成22年3月31日)
(資産の部)			
流動資産		25,118	23,777
現金預金		9,997	8,848
受取手形及び売掛金		9,552	9,643
その他		5,568	5,285
固定資産		41,012	42,419
有形固定資産		20,542	21,797
機械装置		7,796	7,005
その他		12,746	14,791
無形固定資産		303	321
投資その他の資産		20,166	20,300
合計		66,130	66,197
(負債の部)			
流動負債		16,948	14,790
固定負債		11,496	13,538
負債計		28,445	28,329
(純資産の部)			
資本金		6,193	6,193
資本剰余金		9,848	9,848
利益剰余金		21,518	21,615
自己株式	△	212	△ 212
その他有価証券評価差額金		250	335
新株予約権		86	87
純資産計		37,685	37,868
合計		66,130	66,197

*開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。

平成 22 年 10 月 28 日

大豊工業株式会社

(コード番号 6470)

23年3月期 第2四半期決算参考資料(連結)

1. 第2四半期連結業績推移

(単位:百万円)

	18年9月期		19年9月期		20年9月期		21年9月期		22年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	50,449	100.0	52,135	100.0	52,938	100.0	30,659	100.0	38,893	100.0
営業利益	1,381	2.7	2,718	5.2	1,800	3.4	△580	△1.9	1,600	4.1
経常利益	1,592	3.2	2,770	5.3	1,889	3.6	△318	△1.0	1,711	4.4
四半期純利益	893	1.8	1,725	3.3	994	1.9	△1,127	△3.7	1,003	2.6

2. 第2四半期の経常利益増減要因(対前年同期比)

(単位:百万円)

増益要因		減益要因	
・売上増による利益増	3,200	・原材料価格の変動	900
・合理化努力	1,100	・価格改定	550
		・労務費の増	550
		・為替変動による利益減	200
		・その他	70
計	4,300	計	2,270
差引 経常利益の増		2,030百万円	

3. 通期の連結業績推移及び予想

(単位:百万円)

	19年3月期		20年3月期		21年3月期		22年3月期		23年3月期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	105,860	100.0	108,883	100.0	90,152	100.0	70,442	100.0	77,000	100.0
営業利益	4,154	3.9	5,756	5.3	△1,223	△1.4	1,455	2.1	3,200	4.2
経常利益	4,286	4.0	5,620	5.2	△1,393	△1.5	1,901	2.7	3,600	4.7
当期純利益	2,599	2.5	3,695	3.4	△1,812	△2.0	349	0.5	2,300	3.0

4. 通期の連結売上高予想

(単位:百万円)

		22年3月期		23年3月期予想	
		金額	構成比	金額	構成比
自動車部品	軸受				
	メタル	11,990	17.0	14,420	18.7
	ブシュ	9,649	13.7	11,360	14.8
	その他	4,506	6.4	5,170	6.7
	小計	26,146	37.1	30,950	40.2
	ダイカスト製品	13,355	19.0	13,040	16.9
	ガasket製品	9,342	13.3	10,210	13.3
組付製品他	14,551	20.6	15,130	19.6	
計	63,396	90.0	69,330	90.0	
自動車製造用設備	設備	5,591	7.9	6,030	7.8
	精密金型	1,240	1.8	1,420	1.9
	計	6,831	9.7	7,450	9.7
その他	214	0.3	220	0.3	
合計	70,442	100.0	77,000	100.0	
トヨタ自動車向け売上	40,428	57.4	40,350	52.4	

5. 設備投資と減価償却費の計画

(単位:百万円)

	設備投資額	減価償却費
通期計画	3,000	6,000

平成 22 年 10 月 28 日
大豊工業株式会社
(コード番号 6470)**23年3月期 第2四半期決算参考資料(個別)**

1. 第2四半期業績推移

(単位:百万円)

	18年9月期		19年9月期		20年9月期		21年9月期		22年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	29,739	100.0	31,566	100.0	31,830	100.0	20,758	100.0	25,628	100.0
営業利益	425	1.4	1,024	3.2	364	1.1	△163	△0.8	261	1.0
経常利益	757	2.5	1,316	4.2	837	2.6	△124	△0.6	409	1.6
四半期純利益	496	1.7	845	2.7	481	1.5	△85	△0.4	240	0.9

2. 第2四半期の経常利益増減要因(対前年同期比)

(単位:百万円)

増益要因		減益要因	
・売上増による利益増	1,460	・原材料価格の変動	600
・合理化努力	820	・価格改定	450
・受取配当金の増	210	・労務費の増	420
		・減価償却費の増	210
		・為替変動による利益減	130
		・その他	147
計	2,490	計	1,957
差引 経常利益の増 533 百万円			

3. 通期の業績推移及び予想

(単位:百万円)

	19年3月期		20年3月期		21年3月期		22年3月期		23年3月期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	61,472	100.0	66,286	100.0	51,529	100.0	46,816	100.0	51,000	100.0
営業利益	1,546	2.5	2,357	3.6	△1,962	△3.8	582	1.2	800	1.6
経常利益	2,176	3.5	2,727	4.1	△1,292	△2.5	677	1.4	1,200	2.4
当期純利益	1,434	2.3	1,514	2.3	△2,948	△5.7	381	0.8	750	1.5

4. 通期の売上高予想

(単位:百万円)

	22年3月期		23年3月期予想		
	金額	構成比	金額	構成比	
軸受	メタル	10,352	22.1	11,640	22.8
	ブッシュ	9,155	19.6	10,250	20.1
	その他	3,796	8.1	4,640	9.1
小計	23,303	49.8	26,530	52.0	
ダイカスト製品	12,850	27.4	12,700	24.9	
組付製品他	9,305	19.9	10,190	20.0	
精密金型	1,358	2.9	1,580	3.1	
合計	46,816	100.0	51,000	100.0	

トヨタ自動車向け売上	24,391	52.1	24,700	48.4
------------	--------	------	--------	------

海外向け売上	6,798	14.5	7,500	14.7
--------	-------	------	-------	------

5. 設備投資と減価償却費の計画

(単位:百万円)

	設備投資額	減価償却費
通期計画	1,500	3,300